

東日本大震災に係る被災地・被災者支援

1 被害状況

(1) 県立図書館の状況

① 主な被害状況

・ 図書、ビデオ等約 1 割の資料落下 ・ 図書情報システム障害 ・ 書架固定ボルト緩み

② 開館状況

- ・ ~ 3 月 31 日 休館
- ・ 4 月 1 日 ~ 時間短縮して開館 (9:00~17:30)
- ・ 4 月 8 ~ 9 日 余震による停電のため休館
- ・ 4 月 14 日 ~ 通常開館 (9:00~20:00)

(2) 県内公立図書館などの状況

① 被害状況調査

- ・ 3 月 電話による聴き取り調査
- ・ 4 月 第 1 次現地訪問 (調査) 4 月 11~28 日 被害の大きい 16 市町村 (18 館)
- ・ 5 月以降 現地訪問の継続 (現在、5 次訪問)

② 被害状況

(県立図書館 HP から抜粋 平成 23 年 7 月 30 日現在)

被害あり	49 館 (87.5%) (うち沿岸は 15 館)	人的被害	2 館 (4.1%)	陸前高田市立図書館 山田町立図書館
		建物被害	25 館 (51.0%)	
		設備被害	47 館 (95.9%)	本の落下等
被害なし	7 館 (12.5%)	(うち沿岸は 3 館、 住田町中央公民館図書室、久慈市立山形図書館、 洋野町立種市図書館)		
計	56 館			

※被害の大きい主な図書館

ア 津波で全壊した図書館

- ・ 陸前高田市立図書館 ・ 大槌町立図書館 ・ 野田村立図書館
- ・ 大船渡市三陸町中央公民館図書室

イ 建物の被害が大きかった図書館

- ・ 北上市立中央図書館 ・ 一関市立一関図書館 ・ 平泉町立図書館 など

ウ 設備の破損により大量の資料が被災した図書館

- ・ 釜石市立図書館 ・ 奥州市立胆沢図書館 など

③ 開館状況 (平成 23 年 10 月 4 日現在)

ア 開館中 (部分開館を含む) 52 館

イ 休館中 4 館

- ・ 陸前高田市立図書館 ・ 大槌町立図書館
- ・ 野田村立図書館 ・ 山田町立図書館

2 復旧・復興に向けた取り組み

(1) 県立図書館の復旧・復興のスタンス

- ① 被災郷土資料の修復・救済等
- ② 図書館資料の収集・保存・活用等

(2) 被災地復旧支援の具体的な主な取り組み

- ① インターネットを通じた震災関連情報の提供
県立図書館 HP に3月14日から掲載
・県立図書館の休館情報 ・震災関連情報提供リンク集 ・公立図書館被害概況
- ② 被災者への資料貸出
利用者登録手続きの簡略化等
- ③ 被災資料への対応
被災資料届出手続きの簡略化及び弁償免除
- ④ 県内市町村図書館等への運営支援
現地訪問し、状況把握した上での支援等
- ⑤ 避難所等での読み聞かせ
子ども向けの読み聞かせ（野田村と岩泉町で実施）
- ⑥ 被災地へのレファレンスサービス
県内外からの受付
- ⑦ 地震・津波・原子力発電関連資料の展示紹介
図書館3階入口付近で展示
- ⑧ 研修会の開催
被災に係るものを中心に実施（図書資料の修復、ビジネス支援に関するレファレンスなど）
- ⑨ 郷土資料の収集
郷土資料が被災した県内市町村立図書館等に対し、郷土資料収集の支援
- ⑩ 岩手県図書館協会等による支援
 - ア 岩手県図書館協会
・市町村図書館ログインに物的支援（本の寄贈等）等を掲載
・岩手県図書館協会会費免除（申請による）
 - イ 岩手県読書推進協議会
・被災した図書館へ手づくり絵本の寄贈
・手づくり絵本・紙芝居の募集（被災者を勇気づける内容）
- ⑪ 他団体との連携等による支援
 - ア 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
 - イ 遠野文化研究センター
 - ウ 日本政策金融公庫

3 震災関連資料コーナーの設置

東日本大震災の記憶を風化させること無く後世に引き継ぐため、収集した関連資料を公開する「震災関連資料コーナー」を10月21日（金）にプレオープン